

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	幼稚園・保育園から小中学校まで一貫した環境教育、地域における環境教育の必要性は一層高まっている。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	環境配慮行動について一定の枠組みを提示できる学校版わかば環境ISOの取組の有効性は高く、外部からも評価されている。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input checked="" type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	事業の拡大とともに、実施部署や事務局となる環境政策課等の職員の業務量が増えている。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	わかば環境ISOの取組の役割分担や環境教室の実施方法などについて、検討課題が残されている。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低	

今後に向けた課題の分析

必要性、有効性の総合評価は高いが、実施部署や事務局となる環境政策課等の職員の役割分担や実施方法の見直しにより、効率性を向上させていく必要がある。

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				環境教室開催等	環境教室、わかば環境ISO認証事業開催等	環境教室開催等		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	565	1,130	809	0	0
事業費 (A)		0	0	565	1,130	809	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	69.84				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.65	0.65	0.65	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	5,455	5,455	5,455	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	6,020	6,585	6,264	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 必要性、有効性の評価は高く、現状の規模で事業の充実を図っていく。	
平成21年度の取組方針	
実施部署や事務局となる環境政策課等の職員の役割分担や実施方法の見直しにより、効率性を向上させて、事業の充実を図っていく。	
課長コメント	必要性、有効性の評価は高いが、実施部署や事務局となる環境政策課等の職員の役割分担や実施方法の見直しにより、効率性を向上させ、事業を充実させていく必要がある。